

なかつ市議会だより

令和2年
6月議会

新型コロナに負けるな!

みんなで励ましあい、支えあい、この苦難を乗り越えましょう!

緊急事態宣言が解除され、少しずつ日常が戻りつつあるものの、まだまだ予断を許さない新型コロナウイルスの感染拡大です。

中津市議会としましても全員協議会を開催し、優先的に取り組む事項をまとめた「新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書」を5月1日に奥塚市長へ提出しました。

また、総務企画消防委員会・教育産業建設委員会・厚生環境委員会もそれぞれ委員会を開催し、市民の皆様から寄せられた声などを中心に、所管する各担当部署と現況や今後の対策などについて意見交換や協議を行いました。



5月1日 奥塚市長へ要望書を提出



5月22日 総務企画消防委員会



5月20日 教育産業建設委員会



5月14日 厚生環境委員会

新型コロナウイルス感染症の医療に従事した関係者やその家族に対して、周囲の方から不適切な発言や対応、また様々な風評被害により、残念なことも起こっています。中津市のすべての人が、新型コロナウイルスに負けることなく、みんなで励ましあい、支えあい、この苦難を乗り越えましょう!

「なかつ市議会だより」は、中津市ホームページにも掲載しています。

<http://www.city-nakatsu.jp>

なかつ市議会だより

検索

発行/大分県中津市議会

発行年月日/令和2(2020)年8月15日

6月議会 一般質問

- ◆令和2年6月議会において、市政全般に対する一般質問が行われました。その中から主な質問を紹介します。(質問順)
- ◆質問のタイトルの中で、色を変えた項目(青色)についてのみ、質問と答弁の内容を掲載しています。
- ◆QRコードをスマートフォン等で読み込みいただくと、インターネット中継の議員ページにアクセスします。



み かみ ひで のり
三上 英範
(日本共産党)



- ・危機に直面して地方自治体の役割と二元代表制について
- ・中津市はコロナ禍から何を学び、何を教訓とするのか
- ・自然災害を想定外としない

問 コロナ禍から市民を守るためには、市の財政、人材を可能な限り投入すべき時では。

答 いち早く対策本部を立ち上げ、医師会など外部団体と連携を取りながら、積極的な予算措置及び人材投入を進めてきました。

問 コロナ禍の下で、議会活動の自粛も報道されるが、危機の時こそ、議論を活発にすべきでは。

答 長と議会の議員が対等の関係に立って、互いに切磋琢磨していくことで二元代表制の機能を発揮するものと認識しています。

問 コロナ禍の下で、水道料金無料化を実施する自治体もある中、簡易水道料金の約40%の値上げは、見送るべきでは。

答 新型コロナウイルス感染症の影響は、旧簡易水道使用者に限らず全ての世帯に及んでいることから、これ以上激変緩和期間を延ばすことはできないと考えます。



かわ うち やちよ
川内 八千代
(日本共産党)



- ・学校現場の改善
- ・市内業者の事業継続支援策の延長を
- ・税の減免
- ・横領事件について

問 ①学校の教室は最後までいっぱいになっている。密にならないように少人数学級への取り組みを。②手洗い場の蛇口が極端に不足しているので増設を。③冬場の流行を防ぐためにも教室に空気清浄加湿器の設置を要望されているので対応を。

答 ①県の基準に沿って学級を編成していますが、引き続き国や県に30人学級の推進を要望します。②今後学校の意見をよく聞いて考えていきます。③窓を2方向開けて換気していますが、今後設置について学校の意見をよく聞いて考えていきます。

問 家賃補助と自己所有物件での業者補助は4・5・6月分対象となっているがコロナ禍からの回復は時期はわからないので7月以降も補助延長を。

答 中小企業者等賃料補助金については、期間の延長や複数店舗への拡充について検討しています。



おお つか まさ とし
大塚 正俊
(新生・市民クラブ)



- ・新型コロナウイルス対策中小事業者等への支援の拡充
- ・ごみの有料化問題
- ・大分県はごみの有料化先進県
- ・ごみの有料化は税の2重取り

問 中小企業等賃料補助金(補助率80%)について、家賃の実態と乖離している補助上限(5万円)の引上げや複数店舗を借りている事業者に対する補助上限の特例を設けるべきでは。また、景気後退局面が継続する状況下で、年末までの家賃6か月分を追加すべきと考えるが如何ですか。

答 中小企業者には各種支援策が制度化されており確実に実施していきます。現在賃料補助金について複数店舗で事業を営んでいる場合の上限額を引上げ、対象期間を延長する方向で検討しています。

問 ごみ袋の有料化で期待できる家庭の燃やすごみ減量は10%程度、ごみ処理経費も約9億3千万円に対し1%程度しか削減ができません。今やるべき事は、ごみに入っている生ごみ等の資源ごみをいかに分別するかが先決と考えますが如何ですか。

答 適正分別をさらに徹底するには、新たな資源ごみの分別区分やごみ袋の有料化などの施策も合わせて、一体的な取り組みが必要と考えています。



ふる え しん いち
古江 信一
(前 進)



- ・新型コロナウイルス感染症対策と第二波への備えについて
- ・発熱外来施設の今後の運営は
- ・感染症を想定した避難所の対応策について

問 国の2次補正予算として、医療・介護福祉従事者に対して慰労金が支給されますが、職員全員で感染者を出さぬよう頑張ってもらい、引き続き体制を維持してもらうため、対象からもれた従事者に対し市独自の支援策を検討してはどうですか。

答 医療・介護従事者等で患者や利用者とする職員に慰労金の支給が予定されています。患者や利用者とする職員の具体的な範囲については、まだ示されていないので、支給対象外の方への支援については、国県の動向を今後も注視していきたいと思います。

問 避難所の3密対策として分散避難が求められていますが、その推進についてはどのように取り組んでいかれますか。

答 全世帯へのチラシ配布、ホームページ、なかつメール、旧下毛地域での告知放送等のほか、防災訓練等を通じて、周知と協力のお願いを行います。



よし むら なお ひさ
吉村 尚久
(新生・市民クラブ)



- ・新型コロナウイルスから市民の命と暮らしを守るために
- ・部落差別解消推進法をもとにした条例の制定を

問 新型コロナウイルスにより生活のリズムに影響のあった障がい者、高齢者などへの支援は。

答 発達障がい児については、緊急的に放課後等デイサービスでの時間延長や定員を超えての受け入れ緩和を行いました。高齢者については、地域包括支援センターが実態を把握したり、市老人クラブ連合会により見守りが必要なクラブ会員に対して電話での安否確認などを行いました。

問 学校再開後、子どもと向き合い、命と学びを守るために教職員への支援も必要なのではないか。

答 教員加配、学習指導員、スクールサポートスタッフの追加配置について調整しているところです。

問 新型コロナウイルスを乗り越えるための対策と市長と市民の信頼関係の構築が必要なのは。

答 国・県・市がそれぞれの役割を分担し、補完しあいながら、感染防止と市民生活・経済活動の確保を両立させることが大事で、皆様と力をあわせて一生懸命取り組んでまいります。



さが ら たか のり
相良 卓紀
(清流会)



- ・コロナウイルス対策について
各業種への影響の把握は
地方創生臨時交付金の活用は
魚市場、映画館への影響は
- ・山火事防止対策について

問 国の雇用調整助成金などの申請手続きを社会保険労務士などに委託した場合の手数料を補助することはできないか。

答 社会保険労務士の対応は厳しい状況とのことですが、今後も状況を見て考えてまいります。

問 企業誘致的な位置づけでもある魚市場と映画館の新型コロナウイルスの影響と今後の支援は。

答 魚市場の運営状況は、まだまだ厳しいとは思いますが、今後も大分県と連携し必要な支援を行っていきたくと考えています。映画館については、多くの市民が集う映画館として中津に根付くよう協働して取り組みを進めてまいります。

問 八面山に完成した展望台にゴミと一緒にタバコの投げ捨てが多く見られた。山火事防止対策の法整備を国に求める取り組みはできないか。

答 中津市も耶馬日田英彦山国定公園を有しており、山火事防止の取組みは重要な課題です。他市の状況も確認し、今後も情報交換を行ってまいります。



つみ よし おみ
角 祥臣
(前 進)



- ・観光復活のシナリオについて
- ・本耶馬溪・耶馬溪・山国支所
それぞれのあらゆる防災対策
- ・コロナ禍での避難所対策は
- ・地域コミュニティの活性化

問 これから観光振興自体の枠組みの再構築が必要であり、新型コロナウイルス収束後の観光計画は。

答 観光誘客に関し、県内他市町村、九州各県等、国内全域、海外の4段階で進めていきます。現状は近場の方を中心に誘客を行ってまいります。

問 今後、落石しそうな危険な石の確認調査とドローンによる調査は考えられないか。

答 市民より落石や落石しそうな石等の通報があれば迅速に対応します。県によるドローンの調査実績があり、今後は先進事例を調査・研究します。

問 感染症防止の為に避難所の定数削減になり、たらい回しにならない為にもタイムリーな情報発信は。

答 避難所毎の受入れ状況を2～3段階に分け、なかつメール等で発信可能ではないかと考えます。

問 民生委員の訪問等活動がしづらい状況でテレワークやICT等を取り入れた見守りができないか。

答 高齢者には利用が難しいと考えますが、より簡単に使えるものを研究していきたくと思います。



す が かな こ
須賀 要子
(新生・市民クラブ)



- ・今後の新型コロナ対策について
- ・若者が住みたい、高齢者が安心して暮らせる中津を目指して

問 コロナ禍で不安な日々を過ごしている事にお見舞いと市内事業所を応援できる商品券を市民全員を対象に配布を行う考えは。

答 国の事業として1人10万円の特別定額給付金の支給を行っています。他には市独自事業として、プレミアム付商品券を販売する事で市民生活や市内事業所への応援対策としています。

問 経済的不安状況下で「ごみ袋有料化」よりも、生ごみの堆肥化や資源化の促進を進めるべきでは。

答 ごみ減量・資源化の取組みを一体的に進めます。

問 マスク着用による熱中症が心配されるが学校や市民への対策と周知については。

答 登下校時では人と十分な距離を確保できる場合マスクを外すよう伝えています。市民にも同様に熱中症予防について市報や回覧等で周知します。

問 市内でスケートボードが出来る場所は。

答 中央公園や米山公園の園路等一部舗装している園路であれば利用できるのではないかと考えます。



お す み と し こ
小住 利子
 (公明党)



- ・医療体制、検査体制について
- ・介護・障がい福祉への支援について
- ・宿泊・観光業・飲食店への支援について

問 医療従事者が安心して働ける体制の確保は。


答 医療現場において感染の危険と隣り合わせで治療等に携わっている医療従事者の処遇改善の一助となるよう医療従事者への特別手当に対する補助を行う予定です。

問 介護従事者に対する慰労金の支給について。


答 厚生労働省の令和2年度第2次補正予算において、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金として、新型コロナウイルス感染症防止対策を講じながら介護サービスの継続に努めて頂いた介護施設・事業所に勤務する職員に対して慰労金の支給が予定されています。

問 収束期の集客キャンペーンをし、宿泊クーポン券や食事券を発行する考えは。

答 様々な分野ですそ野が広い観光面では、現在実施中の「ちょい旅なかつキャンペーン」に続き、第二弾キャンペーンとして「食の周遊キャンペーン」を観光協会と協働で実施に向け計画中です。



あ ら き ひ ろ こ
荒木 ひろ子
 (日本共産党)



- ・新型コロナウイルス感染防止
- ・コロナ被害から暮らし、営業を守る市の独自支援を
- ・市職員による使いこみ事件の早期解決

問 小中学校の就学援助は保護者の今の経済状況に則して、追加申請出来る様、基準緩和の対応を。


答 内容についても随時見直しを行っており、今後も協議したいと考えています。

問 31,000世帯が利用する水道基本料金3ヶ月分1億5千万円を免除し、営業とくらしの支援を。


答 コロナ禍の長期化や国からの更なる支援等ありましたら、関係部署と連携し検討します。

問 市職員の使いこみによるスポーツクラブへの返済請求額と返済額、刑事告発した警察の対応はどうなっていますか。

答 スポーツクラブには、JSC助成金返還命令額に市損害額を合算した6,029,018円と加算金を請求しました。現在まで返還はありません。昨年2月1日に告訴状を提出、警察の調査や検討が進められましたが、起訴に至る証拠が足りず受理には至りませんでした。今後、裁判により新たな事実が認められれば改めて告訴について判断します。



き の し た も と の ぶ
木ノ下 素信
 (清流会)



- ・避難所における新型コロナウイルス感染症対策について
- ・*GIGAスクール構想について

問 事前対策として、十分なスペースを確保するための避難所の確保状況は。


答 現在、小中学校の校舎の避難所利用のほか、葬祭場や宗教施設等との災害時の施設利用に関する協定締結を行っています。

問 避難者の健康管理は。


答 避難所での健康管理は、市の保健師が行います。健康観察については、定期的に行うようにします。特に高齢者、基礎疾患等を有する方、妊娠している方については、受付にて聞き取りを行い、必要に応じて別の避難所を案内するなどの対応を行い、感染防止に努めます。

問 GIGAスクール構想についての今年度の進め方は。

答 国の計画が前倒しとなり令和2年度中に、1人1台PCを進めるために、タブレット端末の整備を予算化し、令和3年1月までに導入予定です。



つ ね が し ん た ろ う
恒賀 慎太郎
 (創生なかつ)



- ・学校運営におけるコロナ対策
- ・上水道の整備について
- 老朽管の埋設状況の現状について
- 老朽管の更新計画は

問 学校での3密対策として、運動会などの集団活動が制限される対応策は。

答 学校行事については、今年度は、感染症拡大防止を最優先に考え、行事实施に当っては、子どもたちの安全確保を第一に考え、行事の意義や地域の方の考え方も踏まえて対応してまいります。

問 ①上水道の配水管に老朽管が、現状どの程度の埋設状況になっているか。②老朽管の更新計画はどのようになっているか。

答 ①老朽管の埋設状況ですが、平成30年度末で配水管全延長545kmのうち24km、4.4%となっています。そのうち铸铁管が5.2km、0.9%含まれております。②平成30年度に策定した水道基幹施設再構築計画に添って、今年度に布設年度の古い铸铁管の更新を1.1km実施する計画です。铸铁管については令和5年度までに布設率を0.9%から0.2%に減少させたいと考えています。

語句の説明

*GIGAスクール構想とは、児童生徒向けの1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する国が示す計画のこと。



おお うち なお き
大内 直樹
(清流会)



- ・観光・宿泊業に対する支援の必要性について
- ・みんなの応援動画について
- ・火葬場施設について
- ・公共施設のESCO導入について

問 ちよい旅なかつのクーポンの利用が好評であるようですが、追加配布の検討はお考えでしょうか。

答 追加配布については前向きに検討しています。

問 学校再開後のみんなの活用とその発展性についてはどのようにお考えでしょうか。

答 今後も動画の作成は随時行い、公開していく予定です。現在ある動画は、復習や授業の補助教材として使えます。子どもたちが、繰り返し観ることで定着を図ることや授業の振り返りで活用することもできます。

問 火葬場施設の維持、運営、管理に係る財政的な負担を軽減する為にも、旧下毛地域の火葬場の統合、廃止なども検討すべきと考えるが如何ですか。

答 老朽化もあり、4施設全てを永続的に維持していくことは難しいと考えていますが、日常の点検を徹底するなど、できる限り使用していきたいと考えています。維持管理が難しくなった施設については、統廃合を含め考えていくこととします。



み え の た ま え
三重野 玉江
(清流会)



- ・新型コロナウイルス感染症対策について
- ・今後の学校教育について
- ・関係人口創出・拡大について

問 中小企業・小規模事業者への支援として賃貸借契約の記載が異なる場合や、契約書紛失などに対する柔軟な対応は。

答 本来であれば再度契約書を作成して頂くことが理想ですが、建物を借りている方と貸している方、それぞれの同意が確認できる書類があれば、様式を問わず受付するよう、柔軟に対応しているところです。

問 第二波で再度休校を余儀なくされた場合の教育環境、生活の乱れを回避するオンライン整備は。

答 学校現場からも生活の乱れを心配しオンライン朝の会をしたいと強く希望があったことから環境を早期に整えていきたいと考えています。

問 コロナ禍で、都心部から地方への移住検討が増えているが市の現状と課題は。

答 3月・4月は例年の倍の移住問い合わせがあり、東京事務所を核とした都市部での発信をさらに強化していきます。



まつ ば た み お
松葉 民雄
(公明党)



- ・ひきこもり対策について
- ・子育て支援について
- ・発達障害保育について
- ・コロナウイルス対策について
- ・市民病院について

問 ひきこもりと言っても様々に環境や原因によって対応が違い、一様ではありません。当事者はもちろんですが同居家族も大変に悩まれています。解決することができないまま長期間を過ごしておられます、*8050問題や全国的にも事件や事故が頻繁に起きることにより、国も問題意識を感じて対策を講じています。市のひきこもりサポート事業の取り組みの内容についてお伺いします。

答 本年度より始めた事業で、内容は、次の5点を予定しております。1.総合相談窓口でひきこもりの相談を受け付けることの周知。2.来所、電話、訪問などによる相談対応。3.コミュニケーション、生活リズムを整える機能を持つ居場所づくり。4.当事者の家族等の悩みや想いを共有できる場づくり。5.精神科医による学習会の開催。具体的な取り組みについては委託先の中津市社会福祉協議会与調整をしています。



ほん だ てつ や
本田 哲也
(ゆうき)



- ・防災・感染症対策における「なかつメール」の活用
- ・プレミアム商品券の発行
- ・コロナ禍の水産業の対策について

問 防災・防犯、感染症対策等のより充実を図るため「なかつメール」の機能拡充と登録者を増やす必要があるが。

答 LINE(ライン)による情報発信機能を追加し、機能アップによる利便性の向上を検討します。

問 商品券発行にあたり、特に影響の大きい飲食、観光、サービス業界への配慮は。

答 コロナ禍は、あらゆる業種に影響しており、商品券を有効活用することで地域経済の活性化につなげます。なお、換金手数料は無料にしています。また、状況によっては利用促進も検討します。

問 水産業界では外食産業の休業や自粛により魚価が低迷し経営破綻も危惧されているが対策は。

答 漁業者へ漁船燃油費を補助し、魚価低迷から起こる漁業活動停滞の解消を図ります。中津魚市場には、県と連携して施設整備等を支援し、本市の水産物流通を下支えます。また、水産関係団体が主催する魚食普及イベントの支援も考えます。

語句の説明

*8050問題とは、ひきこもりの子をもつ家庭が高齢化し、50代の中高年のひきこもりの子を80代の後期高齢者の親が面倒を見るケースが増えている、という社会問題のこと。

6月議会で決まった内容

令和2年6月議会は、6月8日から7月3日までの26日間にわたり開催されました。内容としては予算関係議案3件、条例関係議案9件、その他の議案3件、合計15件の議案に対し、14件について、原案通り可決し、条例関係議案1件を修正可決しました。さらに、人事案件22件を同意及び異議ない旨答申し、報告18件を承認しました。また、請願1件を採択、意見書2件を原案通り決定し、決議案1件を決議しました。以下にその一部をお知らせします。(詳細はホームページをご覧ください。)

補正予算

◆令和2年度中津市一般会計補正予算(第2号)

*主に、新型コロナウイルスに関する諸問題に対する経費や、小中学校におけるICT教育を加速させるための経費を計上。

- ・プレミアム付商品券の発行経費
- ・持家事業者に対する補助金の創設
- ・特に影響の大きかった飲食業等に対する、営業再開に向けた感染防止対策にかかる経費の支援
- ・生活困窮者に対する支援として、住居確保のための給付金の増額や、市営住宅を一時提供するために必要な住宅の改修費
- ・小中学校におけるICT教育を加速させるための、端末の購入やネットワーク環境整備の経費
- ・新型コロナウイルス感染症の治療等に当たる医療従事者の処遇改善を図るための経費
- ・魚価の低迷による漁業活動の縮小を回避するための振興対策として、操業にかかる燃料費の補助等

◆令和2年度中津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

*給与所得のある国保加入者が新型コロナウイルスに感染し、又は感染の疑いがあり休職した際に、傷病手当を支給するための経費を計上。

◆令和2年度中津市一般会計補正予算(第3号)

*新型コロナウイルスの影響が大きい低所得のひとり親世帯に対して、臨時特別の給付金を支給するための予算措置。

条例

◆中津市税条例等の一部改正について

◆中津市税特別措置条例の一部改正について

◆中津市都市計画条例の一部改正について

◆中津市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について

*一部の市営住宅等の用途を廃止することとするための条例改正。

◆中津市公民館条例の一部改正について

*中津市和田公民館の建て替えに伴う条例改正。

◆中津市介護保険条例の一部改正について

◆中津市国民健康保険条例の一部改正について

*新型コロナウイルス感染症に係る傷病手当金の支給を行うための条例改正。

◆中津市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について

*新型コロナウイルス感染症に係る傷病手当金の支給を行うための条例改正。

以上8件を原案通り可決しました。

◆中津市立中津市民病院及び小児救急センター使用料及び手数料条例の一部改正について

*紹介状がない場合の初診に係る選定療養費の額の改定及び再診に係る選定療養費の額を定めるため、並びに緩和ケアセンター面談料を定めるための条例改正。

上記議案のうち、緩和ケアセンター面談料を削除した修正。

以上1件を修正可決しました。

★インターネット議会放映(録画)は、いつでも視聴できます。

本会議の映像をパソコンやスマートフォンよりインターネット上でご覧いただけます。

ライブ配信(生中継)と録画配信で、録画配信には、見たい映像を日付や議員名等から検索できる機能をつけています。

インターネット放映は

中津市議会HP

中津市議会中継

よりご覧ください。

生中継中は LIVE アイコンが点滅します



【QRコード】

各議員の一般質問、代表質問、議案質疑の内容につきましては、市議会日程の該当日の約2日前に市議会ホームページでお知らせいたします。

虚礼廃止にご理解ご協力を

議員は、公職選挙法に基づき以下の行為は禁止されています。

- お中元
- 初盆等のお供え
- 暑中見舞い状
- お祭りへの寄附
- お歳暮
- 年賀状 等

また、市民の皆様が議員に寄附等を求めることも禁止されています。趣旨をご理解のうえご協力をお願いいたします。

報告

- ◆経営状況の報告について（令和元年度有限会社西谷温泉）
- ◆令和2年度有限会社西谷温泉事業計画並びに収入支出予算の報告について
- ◆経営状況の報告について（令和元年度公益社団法人農業公社やまくに）
- ◆令和2年度公益社団法人農業公社やまくに事業計画並びに収入支出予算の報告について
- ◆経営状況の報告について（令和元年度株式会社道の駅なかつ）
- ◆令和2年度株式会社道の駅なかつ事業計画並びに収入支出予算の報告について
- ◆経営状況の報告について（令和元年度株式会社農業生産法人やまくに）
- ◆令和2年度株式会社農業生産法人やまくに事業計画並びに収入支出予算の報告について

- ◆令和元年度中津市一般会計繰越明許費繰越計算書について
- ◆令和元年度中津市水道事業会計予算繰越計算書について
- ◆令和元年度中津市下水道事業会計予算繰越計算書について
- ◆専決処分報告について（令和元年度中津市一般会計補正予算（第7号））
- ◆専決処分報告について（中津市国民健康保険税条例の一部改正）
- ◆専決処分報告について（和解及び損害賠償の額の決定） * 2件
- ◆経営状況の報告について（令和元年度中津市土地開発公社）
- ◆経営状況の報告について（令和元年度有限会社はばたき）
- ◆令和2年度有限会社はばたき事業計画並びに収入支出予算の報告について

決議

- ◆新型コロナウイルス感染症から子どもの命や学びを守るとともに、子どもに向き合う教職員の命や健康を守ることを求める決議

以上1件を決議しました。

請願

- ◆気候変動に対する非常事態宣言を求める請願書

以上1件の請願は採択されました。

議員永年勤続表彰



第96回全国市議会議長会定期総会（5月27日書面開催）において、恒賀慎太郎議員が議員永年勤続表彰（議員在職25年以上）を受け、本会議で表彰状の伝達式がありました。

令和2年9月議会の予定

9月	1日(火)	本会議「開会・会期・議案上程」	
	8日(火)	本会議「代表質問」	
	9日(水)		
	10日(木)	本会議「一般質問」（3日間）	
	11日(金)		
	17日(木)	本会議「議案質疑」	
	18日(金)		厚生環境委員会
	23日(水)	常任委員会	総務企画消防委員会
	24日(木)		教育産業建設委員会
	28日(月)	本会議「自由討議」	
30日(水)	本会議「委員長報告・質疑・討論・採決・閉会」		

決算審査日程表(案)

日程	委員会	審査会場
10月5日(月)	厚生環境委員会	第1・2委員会室
10月7日(水)	総務企画消防委員会	第1・2委員会室
10月8日(木)	教育産業建設委員会	第1・2委員会室
10月9日(金)	予備日	第1・2委員会室

人 事

◆中津市教育委員会委員の任命について

よこ まつ かん じ 氏 (51歳) (鷹匠町)

◆中津市職員懲戒審査委員会委員の選任について

えの もと あつし 氏 (57歳) (豊前市大字久松)

なか の しゅう こう 氏 (58歳) (大字永添)

◆中津市固定資産評価員の選任について

ぬま た あき お 氏 (58歳) (牛神町1丁目)

◆中津市人権擁護委員候補者の推薦について

き むら とも あき 氏 (73歳) (三光土田)

たか はし えみ こ 氏 (71歳) (大字相原)

むら かみ ゆ か し 氏 (56歳) (耶馬溪町大字川原口)

※()内の年齢は議案提出時の年齢

◆中津市農業委員会委員の任命について

ひやく ども てい じ 氏 (73歳) (耶馬溪町大字栃木)

なか はら じょう じ 氏 (74歳) (三光諫山)

たの うえ ふみ とし 氏 (67歳) (本耶馬溪町西谷)

た ま の ぶ お 氏 (63歳) (耶馬溪町大字金吉)

はし 橋 もと しょう ご 氏 (67歳) (大字大新田)

つば ね ひろ よし 氏 (61歳) (大字高瀬)

た ばた ふとし 氏 (70歳) (大字定留)

たか 倉 ひろ あき 氏 (65歳) (大字高瀬)

いし かわ じ いちろう 氏 (62歳) (三光上深水)

むら かみ むつ お 氏 (73歳) (山国町吉野)

しら き はら はじめ 氏 (72歳) (大字加来)

た むら あけ み 氏 (70歳) (大字田尻)

おく まさ ゆき 氏 (66歳) (大字福島)

まつ だ さゆみ 氏 (62歳) (本耶馬溪町西谷)

かじ わら み ゆ き 氏 (45歳) (山国町守実)

その他

◆財産の取得について

*消防署本署に配備する救助工作車Ⅱ型の取得

◆財産の取得について

*消防署耶馬溪分署に配備する水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型の取得

◆訴えの提起について

*不正を行った元中津市職員に対して、退職手当の返納を求めるため、訴えを提起するもの

意見書

◆地方財政の充実・強化を求める意見書

◆教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を求める意見書

以上2件の意見書は原案通り決定し、関係機関へ提出しました。

自由討議

◆公立学校再開における現状と課題

- ①感染症予防対策
- ②学びを保障するために
- ③心のケアが必要な子どもの対応
(補足説明者：
吉村 尚久 議員)



◆マイナンバーカードの活用について

- ①マイナンバー制度の問題点
- ②利用者の心理的な抵抗感
- ③マイナンバー制度の活用
- ④世界の動向と今後の日本の方向性
(補足説明者：
松葉 民雄 議員)



以上2件について自由討議が行われました。